

分科会4 乳幼児期の生活における「対話」の基礎となる力（社会性）の育ち

～年長児「ルールで遊ぼう」の実践報告～

認定こども園のぞみ
山田信宏

はじめに

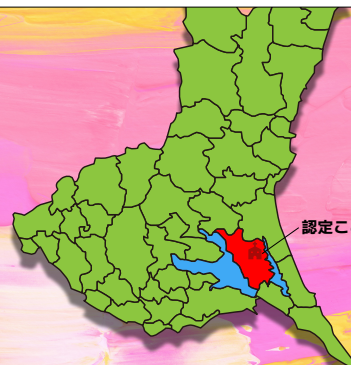
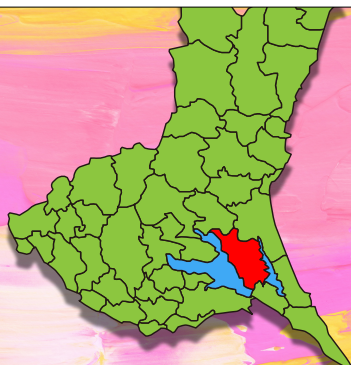
自己紹介

山田信宏（やまだのぶひろ）

学校法人聖愛学園 認定こども園のぞみ／のぞみの森

早稲田大学教育学研究科修了
東京大学法学部政治学研究科修了

法と教育学会所属



ルールで遊ぼう

ルールについて

参照

幼稚園教育要領
保育所保育指針
幼保連携型認定こども園教育・保育要領

「互いに思いを主張し、折り合いを付ける体験をし、きまりの必要性などに気付き、自分の気持ちを調整する力が育つようにする」

<参照：人間関係－内容の取扱い>

「きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる」

<参照：幼児期の終わりまでに育ってほしい姿>

「互いに思いを主張し、折り合いを付ける体験をし、きまりの必要性などに気付き、自分の気持ちを調整する力が育つようにする」

<参照：人間関係－内容の取扱い>

「きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる」

<参照：幼児期の終わりまでに育ってほしい姿>

互いに思いを主張し、折り合いを付ける体験をし、きまりの必要性などに気付き、きまりをつくったり、守ったりする。

互いに思いを主張し、折り合いを付ける体験をし、きまりの必要性などに気付き、きまりをつくったり、守ったりする。



ルールで遊ぼう (2012年より)

ルールで遊ぼう

- ① 話し合う
- ② ルールを決める
- ③ 遊ぶ

ルールで遊ぼう

- ① 話し合う
 - 1 意見発表
 - 2 グループワークでの話し合い&発表
 - 3 こどもたちで進行
- ② ルールを決める
- ③ 遊ぶ

話し合い

- 1 意見発表
- 2 グループワークでの話し合い&発表
- 3 こどもたちで進行

実際にはこれらが複合的に進行していく。

話し合い

- 1 意見発表
- 2 グループワークでの話し合い&発表
- 3 こどもたちで進行

【意見発表】



園にはどんなお約束・ルールがありますか？

お部屋で走らない。



先生のお話をちゃんと聞く。



駐車場に飛び出さない。



ポイント

話し合いを目的としているので、はい/いいえで答える質問ではなく、広く情報を引きだせる質問にしています。

ポイント

一つ一つの意見に対して、「なるほどー」「それは面白いなー」など肯定的なコメントをすることで、参加へのモチベーションを高めます。

話し合い

- 1 意見発表
- 2 グループワークでの話し合い&発表
- 3 こどもたちで進行

【グループワークで話し合ったことを発表】



こども園にはどんなお約束・ルールがありますか？

廊下は走らない、ロッカーをきれいにする、イスを引かずらない



【グループワークで話し合ったことを発表】



こども園にはどんなお約束・ルールがありますか？

廊下は走らない、ロッカーをきれいにする、イスを引かずらない



下にいる人の迷惑になっちゃうんだよね。



ポイント

誰かの意見が、他の誰かの意見のきっかけになります。

話し合い

- 1 意見発表
- 2 グループワークでの話し合い&発表
- 3 こどもたちで進行

【こどもたちだけで進行】

みんなで折り紙をしたいと思います！



折り紙をするだけですか？



みんなで作って、一番よくできた人の勝ち



【こどもたちだけで進行】



折り紙ができない人は？

その場合は、お友だちの見ながらやってもいい。



【こどもたちだけで進行2】

みんなでおもちゃ屋さんをしたいと思います！



何を売るんですか？

おもちゃ持ってきちゃダメなのはどうするんですか？



【こどもたちだけで進行2】

紙で作って売ります。



かたい紙ならできます。



幼稚園のおもちゃを売ったらどうですか？

【こどもたちだけで進行2】

それはどうかな？



ポイント

とんでもない方向に進行することもあります
が、こどもたち自身で話し合いができてい
る時は、できるだけ見守ります。

話し合い

- 1 意見発表
- 2 グループワークでの話し合い&発表
- 3 こどもたちで進行

反省・改善・工夫

～子どもたちが考えるチャンスは？～

反省・改善・工夫 ～子どもたちが考えるチャンスは？～



先生が、「どうしてイスを引きずったらダメなの」って質問したら、「下の階にいる人の迷惑になっちゃうから」って言ってくれたよね。こういうふうに相手のことを考えられるっていうのは、とても大切なことだと思います。

うるさいのが聞こえちゃうんだよね。



反省・改善・工夫 ～子どもたちが考えるチャンスは？～



今日、みんなに思い出してもらった「おやくそく」や「きまり」はけっこうたくさんあります。これを、全部一つ一つ覚えておくのはとても大変なことだね。でも、相手のためにあるものだってわかれば、そう考えて行動するだけで、「おやくそく」のような行動ができて、みんな仲良く生活できるようになるんじゃないかな。

反省点

ほとんど自分しか喋ってない。

改善点

一方的に進めたり、結論を急がずに、子どもたち自身が気づけるような発問・問いを心がける。

反省・改善・工夫

～改善してみた～

反省・改善・工夫 ～改善してみた～



パン屋さんごっつこでお金はどうする？

紙にまるく書いて、切ればいいと思います。



チケットでもいいと思います。



反省・改善・工夫 ～改善してみた～



どうしてチケットがいいと思ったの？

この前、のそみ祭りでチケット10枚になっているのを見たから、お金いくらくださいって言われてもわからないけど、チケット何枚です、って言われたらわかる。



反省・改善・工夫 ～改善してみた～



他にチケットだといいことある？

お金は無くしやすい。



お客さんはどう言う人が来るの？

反省・改善・工夫 ～改善してみた～

ひよこ組 (3歳児), 先生, りす組 (4歳児), あとたまご組 (2歳児)



チケットだと渡すだけで良いから、小さい子がお金の計算をしなくて良い。



小さい子のことを考えたら、チケットの方がいいかもね。

改善点

発問・問いを短く、少なくし、子どもたち自身が気づいたり、考えたりできるようにした。

反省・改善・工夫

～納得していない理由は？～

反省・改善・工夫 ～納得していない理由は？～



オニこっこで、オニはどうやって決めるの？

じゃんけん。



やだ。



反省・改善・工夫 ～納得していない理由は？～

じゃんけん。



やだ。やだ。やだ。やだ。



じゃんけんがいい！



反省・改善・工夫 ～納得していない理由は？～



じゃあさ。こうしましょう。
まず、オニやりたくない人は？

(半分ほど挙手)



残りの人でじゃんけんするなら、いいのかな？

(うん)

ポイント

納得していない理由が推測できる場合は、微修正・微調整を提案する。

どうでもいい話

物事の決め方としては、じゃんけん、多数決、全部やるなどがあります。たまに、「かみさまのいうとおり」が挙がることもあります。

反省・改善・工夫

～やりたくない～

反省・改善・工夫 ～やりたくない～



…というわけで、パン屋さんに決まりました。

僕やりたくない。



そんなこと言わない。



反省・改善・工夫 ～やりたくない～



そうか～。やりたくないという人がいるんだけど、どうしようね。

やりたくない人は、やらなければいい。



ん～。

反省・改善・工夫 ～やりたくない～

お客さんやれば。



そうすればいいじゃん。



いいアイデアだね。どうする？

うん（やる）。



ポイント

子どもたちが助けてくれます。

ポイント

目標は、「ルールの向こうにおともだちが見えている」こと。

まとめ

互いに思いを主張し、折り合いを付ける体験をし、きまりの必要性などに気づき、きまりをつくったり、守ったりする。

互いに思いを主張し、折り合いを付ける体験をし、きまりの必要性などに気づき、きまりをつくったり、守ったりする。



誰かに思いを伝えたり、説明したりする「対話」の基礎となる力が重要となる。

ルールで遊ぼう

- ① 話し合う
 - 1 意見発表
 - 2 グループワークでの話し合い&発表
 - 3 こどもたちで進行
- ② ルールを決める
- ③ 遊ぶ

ルールで遊ぼう

- ① 話し合う
 - 1 意見発表
 - 2 グループワークでの話し合い&発表
 - 3 こどもたちで進行
 - ② ルールを決める ↑
 - ③ 遊ぶ
- このプロセスが「対話」にとって重要

話し合って
ルールを決めるプロセスを
楽しむ

参考文献

- ・ 辻谷真知子「幼児間の規範提示と排除・包摂」保育学研究 第52巻第1号(2014)
- ・ 辻谷真知子「保育場面における規範に関する研究の嚆矢と展望」東京大学教育学研究科紀要 第56巻(2016)
- ・ 田中浩司「保育実践におけるルール遊びの境界と越境 - 幼稚園5歳児クラスにおける『リレー』と『繻い物活動』の領域横断的分析」心理科学 第37巻第1号(2016)
- ・ 及川智博「ルール遊びの発展と設定保育の経験との関連：5歳児のリレーごっこに着目して」心理科学 第39巻第1号(2018)
- ・ 保坂和貴「幼児の共同遊びの『ルール』に関する分析視座」北海道大学教育学研究科紀要第105号(2008)